

広島国際大学咲樂塾

第2回 リハビリテーション支援学科セミナー

<開催要旨>

リハビリテーション工学の進歩は、障害のある方や高齢の方の生活に大きな変化をもたらせ、人的支援に頼る生活から、自分自身が生活の主体となり自分の意思で生活を構築する時代が到来しました。本講座では、長年に渡り福祉用具の開発をすすめてきた講師が、生活を便利にする福祉用具から最新の人を育てる福祉用具について、事例を含めた講演をおこなう予定です。

<開催概要>

◆テーマ:「役に立つ福祉用具から人を育てる福祉用具の開発へ」

講師 松尾清美氏 (佐賀大学 医学部附属地域医療科学教育研究センター 准教授)

◆日 時: 2013年12月14日(土) 13:00~15:00

◆参加費: 無 料

<講師紹介>

氏名: 松尾 清美

勤務先: 佐賀大学 大学院医学系研究科

医学部附属地域医療科学教育研究センター

福祉健康科学(社会生活行動支援)部門

役職: 准教授 E-mail: matsuoki@cc.saga-u.ac.jp



【略歴】

1953 年、佐賀県佐賀市生まれ。

1976 年、国立宮崎大学3年時、交通事故で第9胸髄を損傷し車いすの生活となる。

1978 年、宮崎大学工学部機械工学科を卒業。

1979 年、労働福祉事業団総合せき損センター医用工学研究室に就職。

1994 年、九州芸術工科大学生生活環境専攻博士後期課程の社会人枠に入学。～1997 年、単位取得退学。

2003 年、総合せき損センターを退職し、佐賀大学医学部助教授に就任し現在に至る。

総合せき損センター医用工学研究室では、福祉機器や住宅改修の普及と発展に努めており、福祉機器の開発で取得した特許件数は 30 件、また 1650 名を越える住環境を設計してきた。現在は、これらの研究を継続しながら、医学生や看護学生などへ、「生活と支援技術」や「テクニカルエイド」、「生活行動支援論」などの講義を行っている。

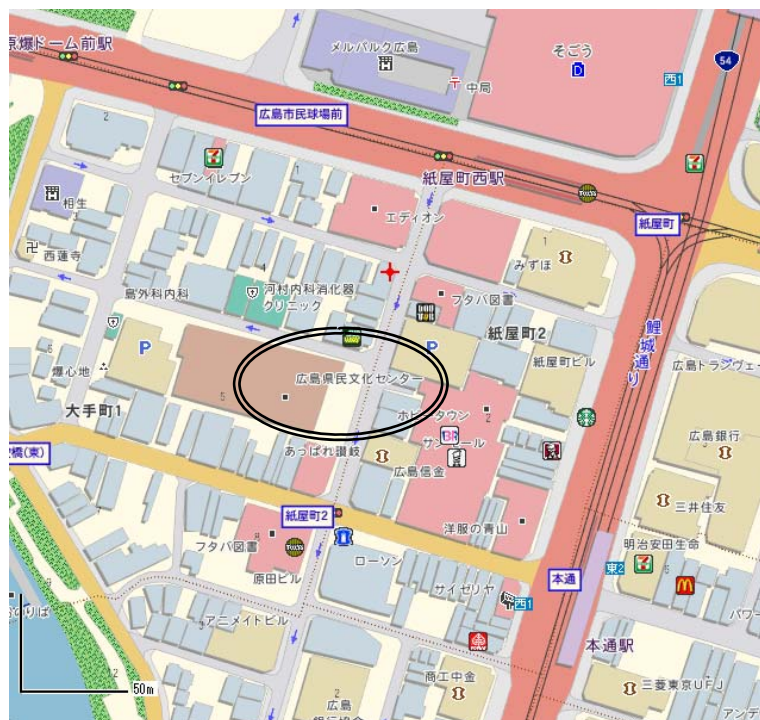
【社会貢献】

日本リハビリテーション工学協会理事長(2007 年 4 月～2011 年 3 月)、日本障害者スポーツ学会理事、日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 代表、福祉住環境コーディネータ協会理事、ケアリフォームシステム研究会顧問、障がい者スポーツサポートプロジェクト九州の世話人

<会 場>

サテライトキャンパス広島（広島県民文化センター）

住所：〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3



※詳細は <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html> を参照下さい。

<お問い合わせ・申込先>

広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション支援学科 坊岡 正之

住所：〒739-2695 広島県東広島市黒瀬学園台 555-36

TEL: 0823-70-4614 E-mail: m-booka@hw.hirokoku-u.ac.jp

URL: <http://rehab-eng.p2.weblife.me/index.html>

Face book: <https://www.facebook.com/re.HIU>